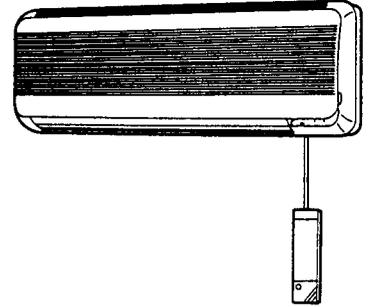


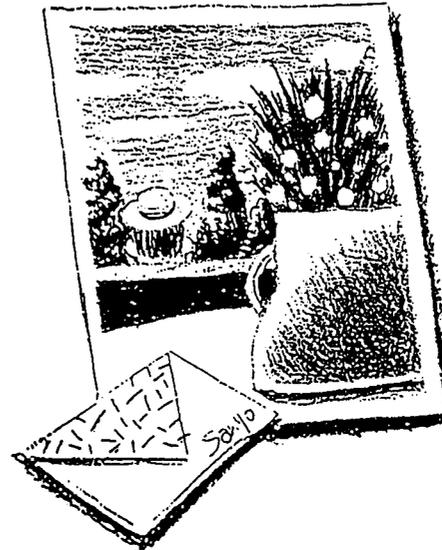
ガスシステムエアコン 取扱説明書



組み合わせ室外ユニット

室内ユニット	48-651型 48-652型	48-653型 48-654型
セパレートタイプ	定速 04-370型 04-294型 04-299型	04-371型 04-295型 04-291型
マルチタイプ	定速	04-296型 04-293型 04-277型

- ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき正しくご使用ください。
- お読みになった後は“保証書”とともに大切に保存してください。



大阪ガスのお問い合わせ先

大阪支社	大阪市西区千代崎3-2-95	電話	大阪	06(586)3200	〒550
堺支社	堺市住吉橋町2-2-19	電話	堺	0722(38)1131	〒590
北摂支社	高槻市麻の里町39-6	電話	高槻	0726(71)0361	〒569
東摂支社	東大阪市稲葉2-3-17	電話	河内	0729(62)1131	〒578
兵庫支社	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話	神戸	078(360)3100	〒650
京都支社	京都市下京区中登母栗田町1番地	電話	京都	075(311)7381	〒600
奈良支社	奈良市学園北2-4-1	電話	奈良	0742(44)1111	〒631
和歌山支社	和歌山市本町1-5	電話	和歌山	0734(31)2481	〒640
兵庫西支社	姫路市神屋町4-8	電話	姫路	0792(85)2221	〒670
豊岡支社	豊岡市三坂町6-57	電話	豊岡	0796(23)2221	〒668
沼津支社	沼津市西大路町5-34	電話	沼津	0775(62)5311	〒525
浜岡支社	彦根市大東町12-11	電話	彦根	0749(22)3131	〒522
長浜営業センター	長浜市南浜町3-4	電話	長浜	0749(62)7171	〒526
本社・ガスビルサービスセンター	大阪市中央区平野町4-1-2	電話	大阪	06(202)2221	〒541

目次

	ページ
■機能と特長	1
■各部の名称とはたらき	2
■操作のしかた	
自動運転のしかた	4
手動運転のしかた	5
さわやかセーブ運転のしかた	6
タイマー運転のしかた	7
風向調節のしかた	8
風量切替のしかた	8
マイコンドライ運転について	9
凍結予防運転について	9
じょうぶな使いかた	10
■使用上のご注意	11
■日常の点検とお手入れ	13
■故障かな?と思ったら	15
■アフターサービスについて	17
■長期間運転しない場合	17
■仕様	18

機能と特長

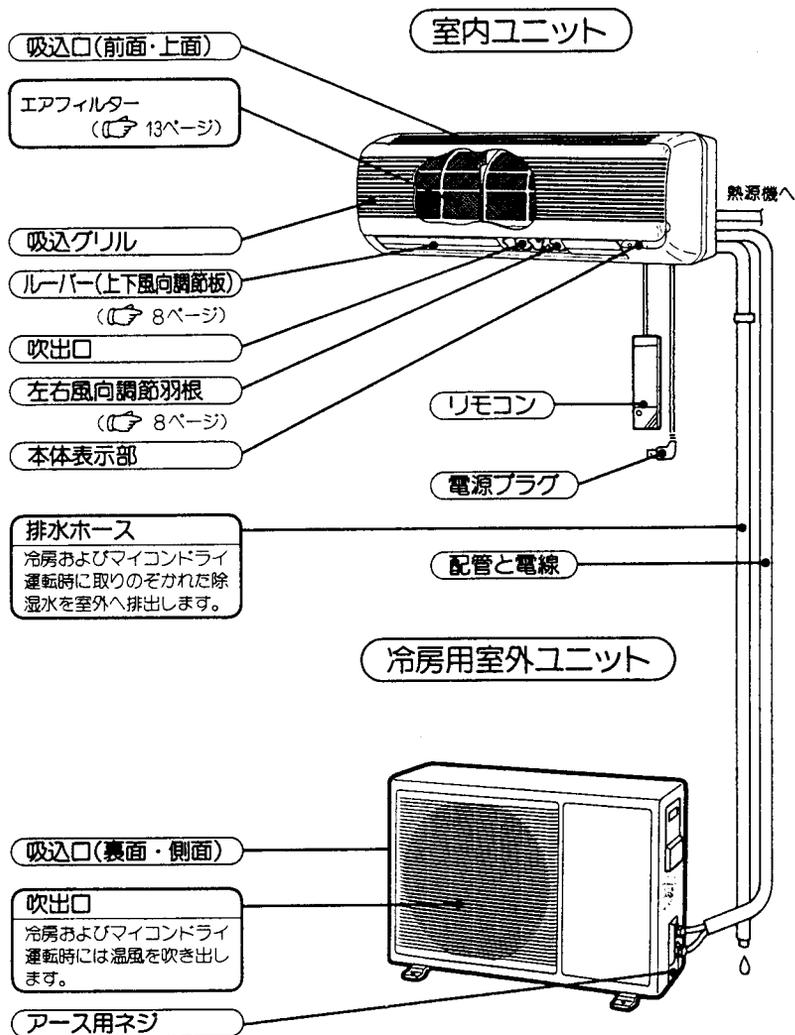
はじめまして。
このエアコンは、年間を通して快適に過ごしていただくため、次のような特長をそろえました。ぜひ、あなたのお部屋で活躍させてください。



特長

- 1 暖房に温水を使用していますのでマイルド暖房ができます。
- 2 自動運転 (P.4ページ)
 - ボタンひとつでその時の室温を感知し、運転コース(暖房・冷房・ドライ)・温度・風量を自動的に選び運転を行います。
- 3 さわやかセーブ運転 (P.6ページ)
 - 就寝中の冷えすぎ、暖めすぎを自動的にセーブ、健康で経済性を考えたさわやかセーブ運転ができます。
- 4 HA端子付
 - テレコントロールシステムにより、電話で運転・停止ができます。

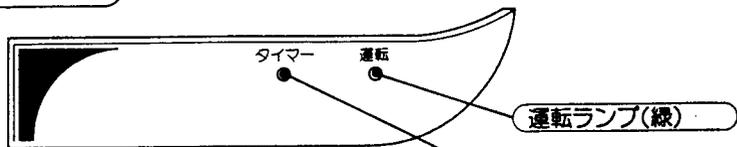
各部の名称とはたらき



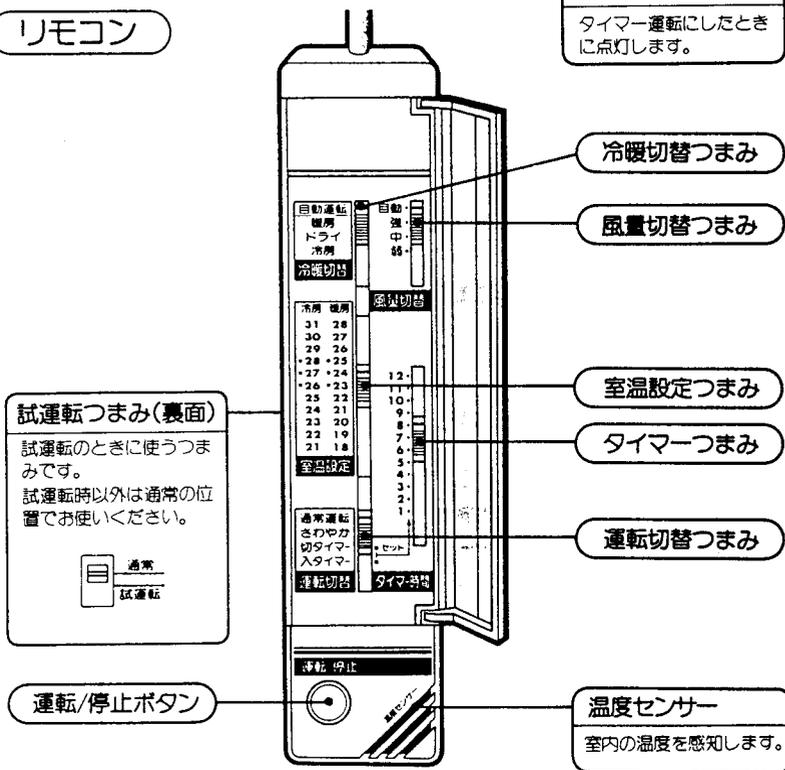
各部の名称とはたらき

表示部・操作部の名称とはたらき

本体表示部



リモコン



操作のしかた

自動運転のしかた

運転/停止ボタンを押すと、その時の室温を感知して運転コース、温度を自動的に選んで運転します。

- 冷暖切替つまみを「自動運転」にします。
- 運転切替つまみを「通常運転」にします。
さわやかセーブ運転にしたいとき(8ページ)
タイマーをお使いになるとき(7ページ)
- 風量切替つまみを「自動・強・中・弱」いずれかにします。
自動の場合は、室温によって風量が変わります。(8ページ)
- 運転/停止ボタンを押します。

自動運転時の設定内容

● 運転開始時の室温によって運転コースと設定温度はつぎのようになります。

運転開始時の室温	自動設定プログラム		
	室内	運転コース	設定温度
30℃以上		冷房	27℃
28~30℃未満		冷房	26℃
26~28℃未満		マイコンドライ	25℃
22~26℃未満		マイコンドライ	24℃
22℃未満		暖房	

ご注意

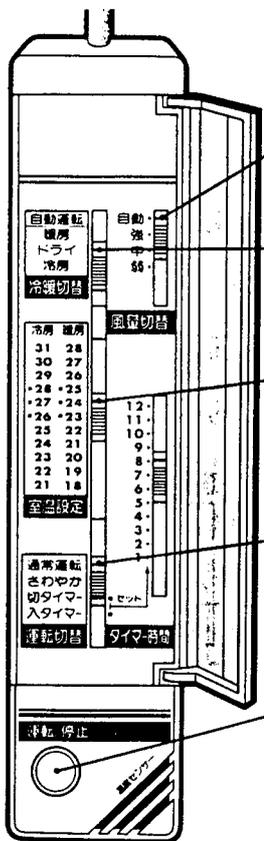
- 自動運転の設定内容がご希望に合わないとき、冷暖切替つまみを切り替えて「暖房」「マイコンドライ」「冷房」運転を選んで運転してください。
- 自動運転でセットされた内容は、停止後2時間は記憶しています。

操作のしかた

手動運転のしかた

自動運転の設定内容がご希望に合わないとき、つぎの方法で運転してください。

- 寒いとき(冬期)……………暖房運転
- 暑いとき(夏期)……………冷房運転
- お部屋の湿気をとりたいとき……………マイコンドライ運転 (☞ 9ページ)



- 1 風量切替つまみを
「自動・強・中・弱」いずれかにします。
自動の場合は、室温によって風量が変わります。(☞ 8ページ)
- 2 冷暖切替つまみを
「暖房」「冷房」「ドライ」のいずれかにします。
- 3 室温設定つまみを
お好みの位置にします。
- 4 運転切替つまみを
「通常運転」にします。
さわやかセーブ運転にしたいとき (☞ 6ページ)
タイマーをお使いになるとき (☞ 7ページ)
- 5 運転/停止ボタンを
押します。
- 停止 運転/停止ボタンを
もう一度押します。

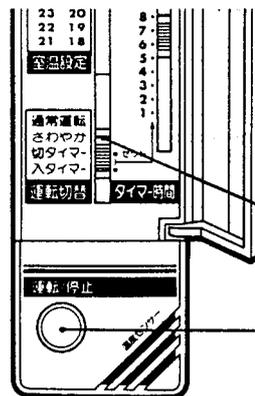
ご注意

- 暖房運転では暖房水温度が上昇すれば自動的に温風が出てきます。
- 冷房、マイコンドライ運転中、室内温度が異常に低いとき、またはエアフィルターの目づまりによって風量が著しく減少したときなど熱交換器が凍結し破損するのを予防するため保護装置により、一時運転が停止することがあります。

操作のしかた

さわやかセーブ運転のしかた

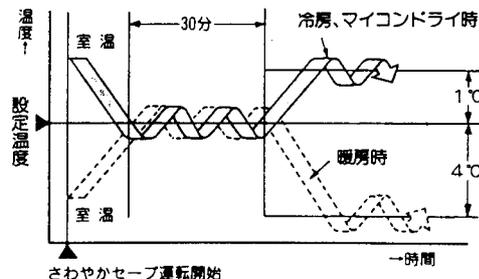
自動的に風量や室温を変えて静かで健康的な眠りをしたいときなどにお使いください。



- 1 冷暖切替つまみ・室温設定つまみ・風量切替つまみを
お好みに合わせます。
- 2 運転切替つまみを
「さわやか」にします。
- 3 運転/停止ボタンを
押します。

さわやかセーブ運転について

- 設定温度が図のように変わり、おやすみ時の節約運転を行います。



- お部屋の温度が設定温度になると対流ファンは(冷暖共)送風を停止します。

操作のしかた

おめざめ前、帰宅前には

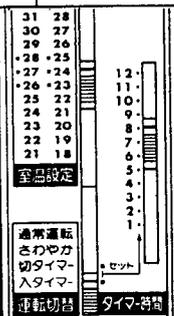
入タイマー

エアコンを自動的に運転させます。

1 あらかじめお好みの運転をします。
(☞ 4, 5ページ)

2 運転切替つまみを「入タイマー」にします。

3 タイマーつまみを
お望みの時間に合わせます。



(例)
8時間後に運転させたいときは「8」に合わせます。

4 運転/停止ボタンはタイマーランプが点灯していないときは押します。(点灯しているときは押す必要がありません)

●タイマー時間は1時間単位で最大12時間まで設定できます。

タイマーの設定時間を途中で変えたいとき

タイマーつまみを動かしてタイマー時間を変更しますと、その時点から変更後の時間でタイマー運転が開始されます。

タイマー運転のしかた

おやすみ時には

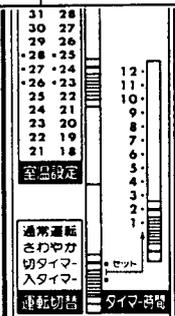
切タイマー

エアコンを自動的に停止させます。

1 あらかじめお好みの運転をします。
(☞ 4, 5ページ)

2 運転切替つまみを「切タイマー」にします。

3 タイマーつまみを
お望みの時間に合わせます。



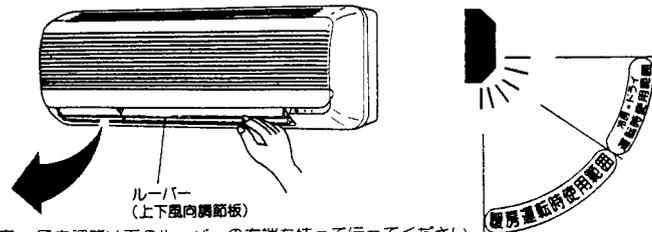
(例)
2時間後に停止したいときは「2」に合わせます。

4 運転/停止ボタンはタイマーランプが点灯していないときは押します。(点灯しているときは押す必要がありません)

操作のしかた

上下の風向調節

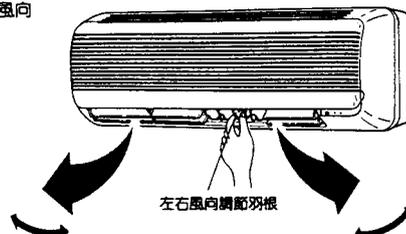
ルーバー(上下風向調節板)を持って上下に動かすことにより上・下方向の風向調節ができます。



ご注意 風向調節は下のルーバーの右端を持って行ってください。

左右の風向調節

吹出口にある、左右風向調節羽根で左右の風向調節ができます。



風量切替

風量切替つまみは、自動・強・中・弱の4段階に切り替えられます。

- 自動の位置にしておくと、室温と設定温度の差によって自動的に切り替わります。
- マイコンドライ時は、風量切替つまみの設定位置にかかわらず、弱・微風のくり返し運転したり、停止したりします。



ご注意

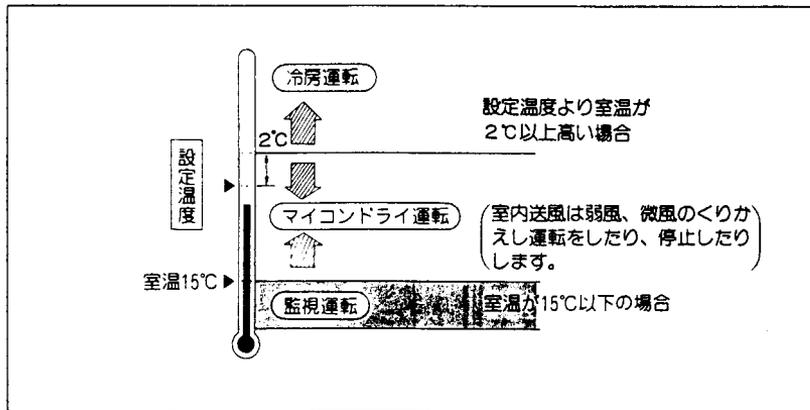
- 冷房・マイコンドライ運転時、ルーバー(上下風向調節板)を下向きにしないでください。吹出口付近に霧が付着したり、滴下することがあります。
- つゆときなど湿度の高いとき冷房・マイコンドライ運転する場合は、左右風向調節羽根をまっすぐの位置にご使用ください。大きく左右に曲げて運転すると、吹出口付近に霧が付着したり、滴下することがあります。

操作のしかた

マイコンドライ運転について

冷暖切替つまみを「ドライ」の位置にし運転すると室温の変化により、下図のような運転に切り替わります。

室温が設定温度 + 2℃より高いときには冷房運転になり、室温が設定温度 + 2℃以下のときには室温をあまり下げずに湿気をとるマイコンドライ運転になります。室温が15℃以下に下がったときには運転を停止し、室温を監視する監視運転となります。



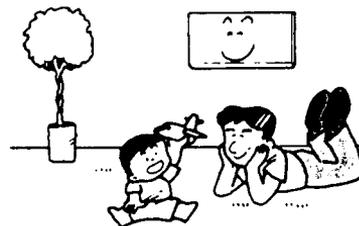
凍結予防運転について

冬期エアコン停止中でも電源(電源プラグ、ブレーカー)を切らないようにしてください。

- 冬期外気温が0℃以下になりますと熱交換器や温水回路、暖房用熱源機の熱交換器の水が凍結し、熱交換器や配管などが破損することがあります。室内温度が約10℃以下になるとエアコンの停止中は、暖房開閉弁を開いて水を循環させ、温水回路などの破損を予防することができます。
- しかしエアコン停止中他の暖房装置を使った場合には、外気温が0℃以下であっても室内温度が10℃を超えていると、暖房開閉弁は開きません。このため水が循環せず凍結予防を行うことができませんので他の暖房装置を使う場合にはエアコンを暖房運転してください。

じょうずな使いかた

室内温度は適温に



暖めすぎ、冷やしすぎは健康上よくありません。まだ電気のムダ使いにもなりません。

窓にはカーテンやブラインドを



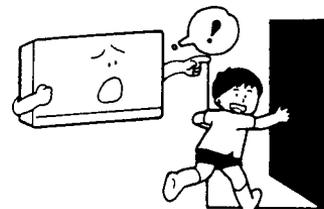
冷房時、直射日光の当たる窓にはカーテンをひくか、ブラインドをおろしてください。

エアフィルターの掃除はこまめに



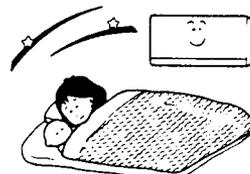
エアフィルターの目づまりは運転効果が悪くなります。約2週間に一度を目やずに掃除してください。

窓や戸の開閉は少なめに



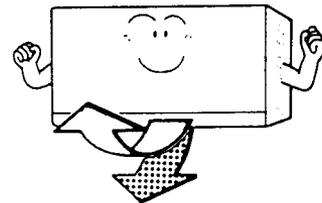
冷房時は外気が入りこみ冷房効果が悪くなります。暖房時は暖気が室外へ逃げ暖房効果が悪くなります。

タイマーや、さわやかセーブ運転を有効に



タイマー運転で必要な時間だけ運転するようにしましょう。また、さわやかセーブ運転で暖めすぎ、冷やしすぎを防止しましょう。

風向調節を上手に



室温のムラが少なくなるように、上下・左右方向の風向きを調節してください。

使用上のご注意

使用上注意していただきたいこと

吹出口、吸込口についての注意	・吹出口や吸込口をふさぐと、過熱し、火災や故障の原因になります。また、紙や布、異物を入れるとたいへん危険です。
用途について	・衣類などの乾燥には使用しないでください。
停止時の注意	・停止は必ず運転/停止ボタンで行ってください。 ・電源プラグを抜いて停止すると、過熱して機械の寿命を短めます。
冷房・マイコンドライ運転時の注意	・室外ユニットにカバーがしてある場合は、取りはずしてからお使いください。
雷時の注意	・激しい雷によって、一時的な過電流が流れて電子部品を損傷することがあります。電源プラグをコンセントから抜いておきますと損傷を防止できます。
停電時の注意	・停電のときは使用できません。 ・ご使用中、万一停電したり、誤って電源プラグを抜いてしまったときは、通電後にもう一度運転操作をしてください。
異常時の注意	・電源プラグやコードが異常に熱いとき、ブレーカーやヒューズがたびたび切れる、スイッチの動作が不確実なときなど、異常と思われるときは15、16ページの「故障かな?と思ったら」をご確認ください。 ・なお異常のあるときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
他の燃焼器具を使用するときの注意	・ときどき換気して室内の空気を入れ換えてください。
電源プラグの注意	・電源プラグはしっかりと差し込んでください。 ・プラグにゆるみがありますと漏電や過熱の原因になります。
室温調節の注意	・特に身体のご不自由なかたや、お子様、お年寄りなどがお使いの場合は、周囲の気体が常に注意して快適な室温に調節してください。
給気・排気の注意	・排気口から排気ガスや水蒸気・凝縮水が出ますので、近くに危険物、可燃物、植木鉢や愛がん動物、腐食・汚染されて困るものは置かないでください。 ・吸込口、排気口に袋やあきなどをかぶせたり、密閉状態になるようなカバーをしたまま使用しないでください。
コンセントの注意	・コンセントは専用のものをお使いください。
使用場所の注意	・理・美容室や塗装・メッキ工場、コピー機械のある事務所など、スプレーや化学薬品を使用する場所および綿ぼりが多い場所では使用しないでください。
機器の前方についての注意（暖房時のとき）	・スプレー缶（ヘアスプレー、殺虫剤等）を機器の前方1m以内に置かないでください。熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発する恐れがあります。
冷房運転時の注意	・窓や扉、または隣接する部屋の仕切りを開け放しにしたり、台所の洗面所などで湿度の高いところで長時間使用されますとエアコン内およびアリの吹出口周辺に露を生じて落ちることがあります。
改造はしない	・機器の分解、また電源コードを切断して、プラグを交換したり、延長コードをつないだりしないでください。事故のおそれがあります。
水をかけない	・そうし等で故意に水をかけないでください。感電のおそれがあります。

使用上のご注意

特に注意していただきたいこと

使用電源についてご注意ください。機器(銘板)に表示してある電源(電圧、周波数)以外の電源では使用しないでください。

■運転条件

エアコンを正しく使っていただくために、つぎの条件で運転してください。この条件以外の温度で長時間運転されると保護装置がはたらき、運転ができないことがあります。

冷房運転	室外温度…約21℃以上 43℃以下 室内温度…約21℃以上 32℃以下 室内湿度…80%以下 つゆどきなど湿度の高いとき長時間運転するとエアコンの表面に露がつき、滴下することがあります。
	室外温度…約15℃以上 43℃以下 室内温度…約15℃以上 32℃以下 室内湿度…80%以下 つゆどきなど湿度の高いとき長時間運転するとエアコンの表面に露がつき、滴下することがあります。
マイコンドライ運転	室外温度…約15℃以上 43℃以下 室内温度…約15℃以上 32℃以下 室内湿度…80%以下 つゆどきなど湿度の高いとき長時間運転するとエアコンの表面に露がつき、滴下することがあります。

設置について

次のようなところは避けてください。

- 室内ユニットの下にタンスなどの障害物を置かない
- 高周波機器、無線機等があるところ
- 海岸地区、ビルの上階部など常時強風のあるところ
- 積雪により室外ユニットがふさがれてしまうところ
- 可燃性ガスの漏れる恐れのあるところ
- 海岸地区のような塩分の多いところ
- 蒸気、油煙の発生するところ
- 室内ユニットからの排水は、水はけのよいところにしてください。

設置にあたっては騒音にもご配慮を!

- 機器(室外ユニット)の重量に十分耐える場所で、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口からの風や運転音が、隣家の迷惑にならないようなところを選んでください。

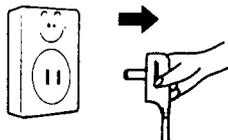
電気配線について

- 電源は専用回路をご使用ください。他の電気製品と共用すると、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。
- 感電事故防止のため、アースを取り付けてください。アース線は、アース用ネジに取り付けてください。
- 次のようなところには、アース線を接続しないでください。
 - ①水道管(プラスチック部分があり、アースの役目はたしません)
 - ②ガス管(ガス漏れなどの原因となり大変危険です)
 - ③電話線のアース・避雷針(落雷のときに大きな電流が流れて危険です)
- 据え付け場所によっては、感電防止のため漏電遮断器の取り付けが法規によって義務づけられています。

日常の点検とお手入れ

お手入れの前に

電源プラグを抜く



40℃以上のお湯は使わない

変形したり変色したりすることがあります。



揮発性のものは使わない

ベンジン・シンナー・みがき粉などでふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけないでください。製品をいためることがあります。



直接水をかけない

電気絶縁が悪くなり、感電するおそれがあります。

外装の掃除

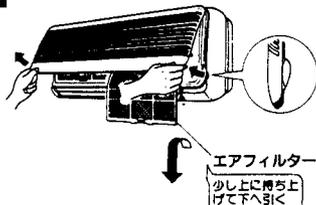
やわらかい布でからぶきしてください。(中性洗剤をふくませた布でふきますと、より効果的です。その後洗剤をふきとってください。)

シーズン中のお手入れ

エアフィルターの掃除

約2週間に1度掃除してください。

1 吸込グリルを開け
エアフィルターを取り出す。

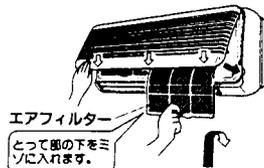


2 掃除する



- 掃除機か、水洗いを。
- 水洗いしたときは、日陰でよく乾かす。

3 エアフィルターを取り付ける



- エアフィルターは、「前面」と表示してあるほうを手前に。
- 矢印部分(→)を押し、吸込グリルを閉じる。

日常の点検とお手入れ

暖房シーズンと冷房シーズンの間など長期間使用しない場合、次のような点検・手入れを行ってください。

故障箇所がある場合には、次のシーズンにすぐ使えるように修理をすませておきましょう

シーズン後には

暖房シーズンが終わったら

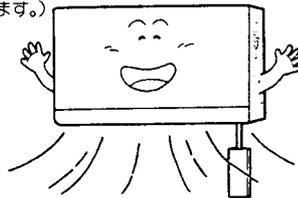
1. 電源プラグを抜いてください。
エアコン専用の安全ブレーカーをご使用の場合は安全ブレーカーも切ってください。
冬など凍結のおそれのある期間では電源(ブレーカ、電源プラグ)は切らないでください。(P.9 ページ)
2. ガスせんは確実に閉めてください。
3. エアフィルターを掃除し、十分乾かしてからもとどおり取り付けてください。

冷房シーズンが終わったら

1. 半日ほど送風運転して内部をよく乾燥してください。

送風運転のしかた

冷暖切替つまみを冷房にし、室温設定つまみを一番上にして運転すると送風になります。(室温が30℃をこえますと冷房運転になります。)

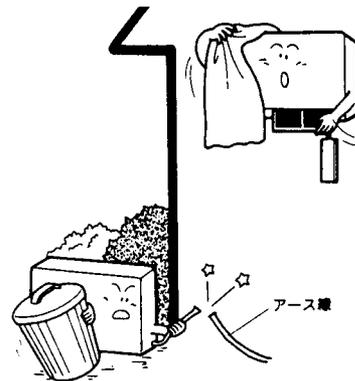
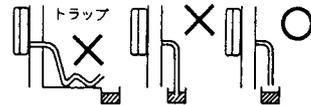


2. 運転を停止し、電源プラグを抜いてください。
エアコン専用の安全ブレーカーをご使用の場合は安全ブレーカーも切ってください。
冬など凍結のおそれのある期間では電源(ブレーカ、電源プラグ)は切らないでください。(P.9 ページ)
3. エアフィルターを掃除し、十分乾かしてからもとどおり取り付けてください。

シーズン始めには

使い始めには

1. 吸込口、吹出口のまわりに障害物のある場合は取り除きます。
障害物があると能力が低下したり、正常な運転ができません。
2. 室外ユニットにカバーがしてある場合は、取りはずしてください。
3. 据付台などが腐ったりして、据え付けの強度が弱くなっていないか確認してください。
4. アース線が断線したり、はずれていないか確認してください。
5. エアフィルターの点検
6. 排水ホースはつまりやトラップがないこと、パケツや排水溝の水面にもぐっていないことを確認してください。



故障かな?と思ったら

故障かな?と思ってもよく調べてみると故障でない場合もあります。修理に出す前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください

現象	点検項目
運転しないとき 	●停電ではありません。(☞11ページ) ●電源プラグがはずれていませんか。 ●電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●タイマーがセットされていませんか。
よく冷えない よく暖まらないとき 	●室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか。(☞11ページ) ●ドアや窓が開いていませんか。 ●エアフィルターにホコリやゴミがたまっていますか。(☞13ページ) ●ルーバー(上下風向調節板)は適正な位置になっていますか。(☞8ページ) ●設定温度が適正ですか。 ●風量切替つまみが「弱」になっていませんか。(☞8ページ) ●吹出口の前方に障害物はありませんか。 ●在室人員が多過ぎるのではありませんか。(冷房時)

こんなときは故障ではありません

現象	原因と対策
運転を開始するときや、室温調節器が作動し、運転を再開したとき「シュー」と音が出る。	冷房に使用するガス(冷媒)が流れ始めた音で異常ではありません。
冷風吹出口から霧を吹き出す。	室内の温度条件によって起こることがありますが異常ではありません。
冷風吹出口の回りに水(ドレン)が付く。	使用条件によって冷風吹出口の回りに水滴が付く場合がありますので、ぞうきんなどでふき取ってください。
運転停止後すぐに運転しようとしても運転しない。	3分間保護タイマーが付いています。約3分間運転しません。
初めて運転したときやシーズンのはじめににおいがでる。	空気中含まれたタバコの煙、化粧品、食品などのおいが機器に付着し、それが吹き出すためです。しばらく換気しながら使用してください。

以上の方法で点検し、なお、異常のあるときや、おわかりにならないときはお買いあげの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。不完全な処理は事故のもとになります。

故障かな?と思ったら

次のような場合は直ちに運転を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてお買いあげの販売店、もしくはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
(暖房でご使用の場合は、ガスせんを閉めてください。)

	●電源プラグやコードが異常に熱いときや、コードの被覆の破れがあるとき。		●戻って異物や水を入れてしまったとき。
	●ブレーカやヒューズがたびたび切れるとき。		

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- 15ページ～16ページの「故障かな?と思つたら」の項を見てご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明な場合には、ご自分で修理なさらないで買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。
 - (1)お名前・住所・電話番号・道順(付近の目印等)
 - (2)型式名
 - (3)現象(表示ランプの状態など、できるだけ詳しく)
 - (4)訪問ご希望日

保証について

- この商品には、保証書がついています。
- 必ず「販売店・お買いあげ日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後10年間となっています。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

転居または機器を移設される場合

- 増改築などのため機器を移設させる場合、工事には専門の技術が必要になりますので、必ずお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、機器(室外ユニット)の重量に十分耐える場所で、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、室外ユニットの吹出口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービス等についてわからないとき

- お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

長期間使用しない場合

- ① 購れた日に半日ほど室内ユニットを送風運転にして内部をよく乾燥させてください。設定温度を「30」にし、冷房運転すると送風になります。(室温が30℃をこえますと冷房運転になります。)
- ② エアフィルターは掃除してからもとどおりエアコンに取り付けておいてください。
- ③ 電源プラグをコンセントから抜いてください。冬など凍結のおそれのある期間では電源(ブレーカ、電源プラグ)は切らないでください。(P.9ページ)

仕様

室内ユニット

型 式	48-651型, 48-652型	48-653型, 48-654型	
種 類	暖房・冷房兼用タイプ		
電 源	単相100V 60Hz		
暖 房	能 力 kcal/h	2,750	3,000
	運 転 電 流 A	0.3	0.4
	消 費 電 力 W	25	30
	標 準 過 空 量	7~11	8~12
冷 房	能 力 kW	2.0	2.5
	運 転 電 流 A	0.3	0.4
	消 費 電 力 W	25	30
	除 湿 量 ℓ/h	1.2	1.4
騒 音	騒 音 dB	38	39
	標 準 過 空 量	6~8	7~10
	風 量 m ³ /min	6.2	6.5
製 品 質 量 kg	10	10	
外 形 寸 法 高 さ × 幅 × 奥 行	mm 290×810×195		
付 属 品	取扱説明書(1)、保証書(1)		

- 梱包に表示してある型式の後の記号は色または特殊記号です。この記号によって、上表の仕様に変化はありません。

冷房用室外ユニット(シングル定速据置型)

型 式	04-370型	04-371型	
種 類	冷房専用、セ/レートタイプ		
電 源	単相100V 60Hz		
電 気 特 性	運 転 電 流 A	6.2	7.7
	消 費 電 力 W	605	770
騒 音	騒 音 dB	42	43
製 品 質 量	kg	19	24
外 形 寸 法 高 さ × 幅 × 奥 行	mm 390×625×185		505×700×195
付 属 品			

仕様

冷房用室外ユニット (セパレートタイプ定速天吊り型)

型 式	04-299型	04-291型	
種 類	冷房専用、セパレートタイプ		
電 源	単相100V 60Hz		
電気特性			
運転電流	A	6.1	7.7
消費電力	W	605	765
騒 音	dB	45	46
製 品 質 量	kg	34	35
外 形 寸 法	mm	高さ	幅 奥行
高さ×幅×奥行		205+20(吹出口)×790+65(バルブカバー)×520	
付 属 品	—		

冷房用室外ユニット (セパレートタイプ定速PS一体型)

型 式	04-294型	04-295型	
種 類	冷房専用、セパレートタイプ		
電 源	単相100V 60Hz		
電気特性			
運転電流	A	6.2	8.6
消費電力	W	615	855
騒 音	dB	49	52
製 品 質 量	kg	31	32
外 形 寸 法	mm	高さ	幅 奥行
高さ×幅×奥行		750+145(脚)×278×380	
付 属 品	—		

仕様

冷房用室外ユニット (マルチタイプ定速PS一体型)

型 式	04-296型		
種 類	冷房専用、マルチタイプ		
電 源	単相100V 60Hz		
組合わせ室内ユニット	2.5クラス		
1台 運転	冷房能力	kW	2.5
	運転電流	A	9.2
	消費電力	W	910
2台 運転	冷房能力	kW	1.6×2
	運転電流	A	10.3
	消費電力	W	1,020
騒 音	dB	52	
製 品 質 量	kg	36	
外 形 寸 法	mm	高さ	幅 奥行
高さ×幅×奥行		750+145(脚)×278×380	
付 属 品	—		

冷房用室外ユニット (マルチタイプ定速据置型)

型 式	04-293型		
種 類	冷房専用、マルチタイプ		
電 源	単相200V 60Hz		
組合わせ室内ユニット	2.5クラス		
1台 運転	冷房能力	kW	2.5
	運転電流	A	4.0
	消費電力	W	800
2台 運転	冷房能力	kW	2.5×2
	運転電流	A	8.0
	消費電力	W	1,800
騒 音	dB	50	
製 品 質 量	kg	59	
外 形 寸 法	mm	高さ	幅 奥行
高さ×幅×奥行		630×830×285+20(吹出口)	
付 属 品	—		

冷房用室外ユニット (マルチタイプ定速据置型)

型	式	04-277型			
種	類	冷房専用、マルチタイプ			
電	源	単相100V 60Hz			
組合	わせ室内ユニット	2.0クラス	2.5クラス		
1台 運転	冷房能力	kW	2.2	2.5	
	運転電流	A	8.7	8.8	
	消費電力	W	870	880	
2台 運転	冷房能力	kW	1.6×2	1.6×2	
	運転電流	A	950	960	
	消費電力	W	9.5	9.6	
騒	音	dB	44		
製	品	質	重	kg	35
外	形	寸	法	mm	高さ 幅 奥行 495×750×226+20(吹出口)
付	属	品	—		